



(公財) 柏崎地域国際化協会ニュース

第21号
October 2012

編集・発行/(公財) 柏崎地域国際化協会 新潟県柏崎市東本町1-3-24市民プラザ2F
(監修/柏崎市観光交流課) TEL&FAX0257-32-1477 E-mail:kaia2006@kisnet.or.jp

フィジー・ダイバーシティスタディツアー

今年7月24日から8月2日の10日間、市内の中高校生8人が参加したフィジー・ダイバーシティスタディツアーで現地で活躍する新潟出身の青年海外協力隊員の活動現場を訪問し授業体験、村でのホームステイ、専門家隊員視察、海洋学習や幼稚園訪問などをしました。ツアーの目的の一つ、当協会呼びかけ集めたボールを柏崎出身で現地隊員の元へ届けるなど、観光では絶対に体験できないことを経験し、一回り成長して帰ってきました。



(村の幼稚園訪問)



(セブセブの儀式に参加)



(各学校へ手渡す山岸隊員)



(リコーダーを音楽隊員へ)

本年のスタディツアーの報告

(公財) 柏崎地域国際化協会 理事長 今井 元紀

平成23年度のスタディツアー事業はニュージーランドの大地震のため中止された。平成24年度は是非にも、と取り組んだ「フィジー・ダイバーシティスタディツアー計画」は東北大地震の影響も残っている中若干の心配を引きずりながら実施された。

7月24日から8月2日まで10日間、参加人数8名、引率1名で実施。出発前までは本当にフィジーでよかったのか、日本人から見れば観光地であり、海の遊びばかりではないのかなど、その効果について大いに心配があった。結団式での心配そうな親の表情、物言わぬ参加者達、引きつった心配顔、私は出発に際しての激励のあいさつの中で「今こんなに心配そうな引きつった顔をしているけれど、必ず元気な姿で帰ってくるはずですよ。生まれ変わったかようになります」と申し上げた。

それは事実だった。帰国報告会での子供達は、どの子も例外なく出発の時とは別人でした。顔中が笑顔で、大きな声、キラキラ光る目、そしてみんな友達。なんと素晴らしい事でしょうか。現地と綿密な打合せの結果だ。これからも協会はこのような事業を推進していこうと思う。



フィジー・ダイバーシティスタディツアー特集

3回にわたる事前研修

事前研修では現地の治安や気候などの研修から、参加者の決意表明、研究テーマの発表があり、スタディツアー前と後での比較研究にしてもらうことを目的としました。壮行式では一時帰国中のフィジー青年海外協力隊シニアボランティアの石垣稔さんよりフィジーでの生活について講義していただきました。



(帰国報告会)

7月24日～8月2日 現地での活動 参加者の感想

- 五十嵐 愛さん (高1) 青年海外協力隊の田中専門家から、海外支援にはお金を与えるだけでなく、現地に永久に残る食糧増産技術などを指導することでその国を豊かにするという活動を見て知ることができました。
- 石川 瑛理さん (高1) 援助が必要な国であるということしか知らなくて、不安でしたがフィジーの人々の温かさを感じることができました。まだまだ知られていないフィジーの魅力を伝えていこうと思います。
- 横田 葵さん (中2) ホームステイ先が牧師さん宅でした。ホームステイ中は自分の家族と過ごしているようでした。帰り際に「さよなら」と日本語で言ってくれたのが嬉しかったです。
- 中村 勇斗くん (中1) 村を歩いていると、3.11の震災を心配して声をかけてくれる子どもたちが大勢いて感動しました。相手の国を尊重し大切にすることを学びました。この感動を忘れずにいきたいです。
- 会田 実優さん (高3) 先進国から積極的に援助を望んでいるというイメージとは全く逆で、むしろ独自の時間の中で自分たちの築きあげてきた文化に誇りを持っていました。変化を望まないという選択肢もあることを感じました。
- 黒崎 葵さん (高3) 現地の中高生や大学生と触れ合う機会があり、日本の紹介ができました。興味を持ってきていることを知り嬉しかったです。このスタディツアーで自分の視野が広がりました。これを機に将来の事を考えたいと思います。
- 蓮池 真帆さん (高3) 現地青年海外協力隊の方や村の方とたくさん話し、フィジーに自分の手で触れ感じることができました。同世代の子どもたちとの交流はこのスタディツアーならではの経験でした。新たな目標もでき、これからも英語の勉強に励みたいと思います。
- 高橋おみさん (中2) 事前研修会でフィジーのことを調べ現地ですべての協力隊の方々の活動を見て、聞いて、改めて日本に平和を感じました。郷土料理ロボを披露してくれたこと、子どもたちとの触れ合いは言葉では表せないくらい貴重な体験でした。

ボール、リコーダーの寄附ありがとうございました。

前回、第20号の協会ニュースでボールの寄付のお願いを行ったところ、柏崎サッカー協会様、市民の皆様のご協力によりボール27個、リコーダー30本が集まりました。ご協力ありがとうございました。スタディツアー参加者によって、柏崎市出身の青年海外協力隊員山岸清香さんへ渡すことができました。



柏崎の皆様へ

お願いしていたボールが、柏崎の中高生を通じて、フィジーに届きました。フィジーは、まだまだ途上国で、学校に1つボールがあれば良いほうです。柏崎の皆様から寄付していただいたボールで、少しでも多くの子供たちに、ボールに触れる機会を作っていきたいです。私の教えている学校で役立てていきます。本当に有難うございました。

青年海外協力隊 フィジー派遣 体育 山岸 清香

はがきや切手など、「ステナイ生活」のご寄付のお礼

はがき・切手・カードのご寄付ありがとうございました。今年度のはがき、古切手類は7月現在、合計換算額 2万2184円になりましたのでご報告いたします。(特定非営利活動法人)シャプラニールを通して南アジアでの支援活動に活用させていただきます。これからもこの活動は続けますのでご協力をおねがいします。当協会事務局に収集箱があります。

2012年度前期活動報告 —このような活動をしています。ぜひご参加ください！—

5月 多文化理解講座 海外生活編

柏崎在住韓国人留学生、柏崎出身インドネシア留学経験者のお二人を講師としてお迎えし外国生活のある日本人、日本で生活している外国人の方から旅行では分からない実生活、その国の事情を知ることができました。今回はインドネシア、韓国、中国、タイ、ブラジル、ベルギー、デンマーク、イギリス、オーストラリア、アメリカで滞在経験ある方が参加して大いに盛り上がりました。



6月 世界の料理教室 中国

春餅チュンピンを作りました。もちもちした皮に野菜、肉、ウィンナーを巻いて食べる料理。地方によって、家庭によって巻く具材はさまざまです。中国の北側、南側出身の講師から中国の食文化についての話も聞きました。



7月 進学ガイダンス

日本語を母語としない子どもと保護者のための進学ガイダンス。日本の学校制度、学校の選択について柏崎市教育委員会の先生がやさしい日本語で説明してくれました。参加者からは各学校の特色をHPなどで公表してほしいという要望もありました。



8月 キッズ サマースクール

今年のサマースクールは新潟県の国際交流員を招いてアメリカの文化を紹介していただきました。スペシャル ゲストとして アメリカ、ハーフムンベイ市から刈羽村にホームステイに来ていた イアン バートン君も一緒に参加して子どもたちと一日すごしました。アメリカに帰ってから感想文を送ってくれました。



イアンバートン君(左)

"it was a wonderful experience and it really surprised me how similar Japanese and Americans are. I hope more children get the chance to do this program because it's so beneficial to be shown a different culture." Thank you so much I'm counting the days till I can come back

日本滞在は素晴らしい経験でした。アメリカと日本の共通点もたくさんあることに驚きました。このようなプログラムは子どもたちに日本以外の国や文化を教えられるよいチャンスだと思いますので、多くの子どもたちが参加してくれることを願っています。素晴らしい時間をありがとう！また日本に戻ってこられる日を心待ちにしています。

Ian Barton

通年講座 語学文化講座・たのしい日本語教室

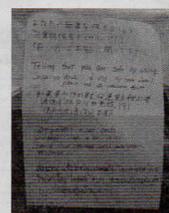
言葉を通してその国の文化や考え方を学びます。多文化共生の輪を広げることを目的として昼、夜の講座を運営しております。現在英会話、中国語、コリア語講座があります。また、初級日本語教室も通年開催しております。初めて日本に来た人から、長く住んでいるけど日本語がよくわからないという人まで楽しく日本語や日本文化について学んでいます。気軽にお問合わせください。



登録ボランティア活動の様子

国際化事業にご協力くださる方々を募集しています。高校生以上、外国人支援や国際交流・協力で理解と意欲のある方など一緒に活動しませんか！ボランティアの種類と内容は下記の通りです。登録は無料、もちろん国籍は問わず、協会事務局で受け付けています。登録後は、ボランティア募集時に連絡を取り、ご都合が合えば活動いただきます。多様な世界と一緒に体験しましょう。

- ★ホストファミリー：外国から来る方のホームステイ・ホームビジットの受入れ。2人以上の世帯にお住まいの方。
- ★事業ボランティア：協会イベント運営の協力。語学に限らず、さまざまな得意分野のある方、意欲のある方歓迎。
- ★多言語支援サポーター：災害時および平常時の外国人への情報伝達の際の通訳・翻訳協力。(通訳や翻訳には語学力を要します)



団体賛助会員(2012年度8月末現在)

協会への日頃のご支援とご協力に感謝いたします (敬称略・順不同)
 We would like to thank the following sponsors for their continued support.

株新野屋	柏崎信用金庫	栗林電気管理事務所	東北工業(株)	刈羽村
㈱イシグロ	(社)柏崎青年会議所	(有)桑山建具製作所	中藤商店	柏崎市
株内山商店	柏崎トルコ友好協会	株小林文英堂	中村石油(株)	
大高建設(株)	柏崎日本海ライオンズクラブ	サンワーズ(株)	日本フローサーブ柏崎工場	
株小田	柏崎農業協同組合	新電気(株)	新潟工科大学	
柏崎観光協会	柏崎米山ライオンズクラブ	シモダ産業(株)	新潟産業大学	
柏崎きぼう法律事務所	柏崎ライオンズクラブ	(株)創風システム	二幸産業(株)	
株柏崎コミュニティ放送	北日本エンジニアリング(株)	田中工業(株)	株ホソヤマ	
(社)柏崎市刈羽郡医師会	キムラ塗装工業(株)	中越砂販売(有)	株宮崎プラント建設	
柏崎商工会議所	(有)共和印刷	中華美食館		

2012年度後期予定されている事業

- ・ 語学文化講座 (秋期・冬期)
- ・ 世界の料理交流会
- ・ 国際理解講座「アジアをもっと知ろう！」
- ・ 多文化理解講座「多文化カフェ」
- ・ 留学生フォーラム in 柏崎
- ・ 在住外国人、留学生支援・日本語教室
- ・ 多言語支援サポーター研修
- ・ 国際災害緊急支援事業

詳しくは広報かしわざきおよび協会ホームページ上で随時お知らせします。ぜひご参加ください！

2012年度(公財)柏崎地域国際化協会の会員になってください！

多文化共生の地域・心あたたかな人づくりをめざし、地域の国際関連事業をより一層充実させていきます。多くのご参加をお待ちしております。参加すると利用できる会員特典もあります。みなさまのご支援、ご協力をお願いいたします。

◆ご入会(継続)方法

新規にご入会

入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局へお申込みください。会費を事務局へ直接お持ちいただくか、口座振込もご利用いただけます。(入会申込書は事務局にあります。または、ご連絡いただければ申込書等資料を郵送いたします。)

前年度よりご継続

前年度団体賛助会員の方にはご案内を郵送いたします。会費の納入またはお振込をもちまして、継続入会とさせていただきます。

◆会員になるとこのような特典があります！

- 当協会主催語学文化講座参加費の優待割引
- 当協会主催イベント参加費の優待割引
- 卓上国旗の貸出
- 通訳・翻訳サービスの利用(規定あり) など

◆会費について

1. 個人賛助会員・・・年額1口 1,000円(何口でもご加入いただけます)
2. 団体賛助会員・・・年額1口 10,000円(何口でもご加入いただけます)

◇期間は、入会月より、次の3月31日までです。

◇振込口座

- 柏崎信用金庫 本店 普通 0383802 □ 座名 / (公財) 柏崎地域国際化協会
 ○ ゆうちょ銀行振替 00530-2-39284 □ 座名 / (公財) 柏崎地域国際化協会
 [他金融機関から振込の場合 ゆうちょ銀行 0五九支店 当座 0039284]

協会MAP

お気軽に
お越し下さい

市民プラザ2F
(公財) 柏崎地域
国際化協会



お問い合わせ (公財) 柏崎地域国際化協会

TEL&FAX 0257-32-1477

E-mail kaia2006@kisnet.or.jp

受付時間 平日9:00~17:00(年末年始、お盆休みを除く)

<http://www.kisnet.or.jp/~kokusai/>

(公財) 柏崎地域国際化協会ニュース第21号 2012年10月発行

編集・発行 / (公財) 柏崎地域国際化協会

監修 / 柏崎市観光交流課

印刷 / 株小田